

明日の種をまく

～校長たより～

R2. 7. 15(水)



3年生 保護者会 あいさつ

みなさんこんにちは。

本年度4月より榛原中学校の校長を仰せつかりました、大石友巳です。本来ならば、もっと早い段階でみなさんにごあいさつさせていただくはずでしたが、新型コロナの関係で今回がみなさんの、前でお話できる最初の機会となりますので、ぜひ、声と顔を覚えていただければありがたいです。ちなみに私は本校第7回の卒業生で、住まいは、川崎区の藤沢です。どうぞよろしくお願い致します。

5月18日に段階的に学校再開し、6月1日からはほぼ通常の学校生活が展開されています。学校生活もようやく軌道に乗って、当たり前の生活が戻ってきている状況ではありますが、そんな中、3年生が大活躍してくれていますのでその一端を紹介します。

まず、授業への取り組みです。私もいろんな機会に3年生の授業を見させてもらっていますが、どの学級も非常に落ち着いた中で、授業に全員が集中して取り組んでいます。以前から本校にいた先生方が口々に3年生の授業への取り組みが変わったといっています。学校全体で取り組んでいる授業評価でもA評価を受ける割合が高く、学校中で目指しているオールA：すなわち全ての授業がA評価を達成する学級が圧倒的に3年生の学級です。学校で一番大切な授業で、3年生が手本となって頑張っています。

その他にも、生徒会活動では榛中5つの誇りを極めようとした取組や部活動では簡素化された志太・榛原中体連の大会の中で、今まで積み上げてきた技術・体力・気力を出し切り、納得のいく終焉に向けて最後のがんばりをしているところです。種目によっては、無観客というところをあるようですが、コロナ感染症対策を万全に行った上での大会開催が必須条件となりますので、保護者のみなさんにも御理解と御協力をお願いいたします。

3年生もがんばっていますが、3年部職員も本当にお子さん達のためによく頑張っていると感じていますので少し紹介させてください。今、部活動は最長の練習時間で完全下校が6時30分です。その後、授業の準備等でどうしても仕事が遅くまでかかってしまう学校の中では一番の繁忙期（はんぼうき）ですが、そんな中でも3年部の先生方は明るい笑顔で、チームワークよく、仕事に取り組んでいます。こんなチームワークの良さが、お子さん達にも確実に伝わり、先生方と3年生がお互いに頑張り合い、相乗効果をあげているからこそ、学校の顔として十分な活躍が見られるのではないかと感じています。本年度の卒業時までどこまで3年生が成長してくれるか大いに楽しみです。

さて、本日お集まりいただいた理由ですが、今年度様々なことが例年とは違う形で実施しなくてははいけません。大幅に変更せざるをえない、今年1年の教育計画の中で特に進路に大きくかわる評価評定の扱いやそれに伴う進路指導、そして3年生みんなが楽しみにしている修学旅行についての考え方を保護者のみなさまに直接説明させていただく機会が必要だと判断し、本日、感染予防を十分に施した上で、本会を実施させていただきます。

この後担当より説明があります。例年とは違った対応も行わざるを得ない所もありますので、じっくりとお聞きいただく中で、質問等がありましたら遠慮無くお出しいただき、不明な点については明確にしておくことが本会の大きな目的となることをお伝えし、御挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願いします。